

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、最前線でご奮闘されております医療従事者の皆様に感謝申し上げます。

【検査体制の充実】

千葉県では千葉県衛生研究所においてゲノム解析や変異株の検査を開始しましたが、変異株の感染が拡大すると一気に医療提供体制がひっ迫する懸念があります。

水野●今後、過去最大規模の新規感染者が発生した場合の検査需要を県はどの程度見込んでいるのか? 十分な検査体制は整備できているのか?

滝川副知事●高齢者施設の従事者等に対し積極的に検査を実施できる体制を整備するとともに、県の検査体制整備計画を見直した。この計画では最大時の検査需要を約17,000件と算定したが、これに対して検体採取能力は約27,000件、検査分析能力は約30,000件と最大時の検査需要を大きく上回るまで拡充した。

熊谷俊人知事にコロナ対策に関する要望活動し、実現!

水野ゆうきが代表を務める無所属会派「千翔会」から6月17日に熊谷知事に対し、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を手交しました。65歳未満のワクチン接種の本格化に伴い、大規模接種会場整備の検討や打ち手となる医療従事者の確保に向けた各団体への早期働きかけなど計6項目について要望し、着実に実現へとつなげています。



【主な要望内容】

【千葉県の対応】

L452R変異株PCR検査の拡充ならびに県衛生研究所で行っているゲノム解析による千葉県内における変異株の数や種類等の公表。

7月15日に千葉県は変異株の検査数、種類、陽性者数、割合等の公表を開始し、定期的に公表へ。

実現

酒類販売業者ならびに主に酒類を提供する飲食店への支援ならびにお酒のイメージダウンとしない情報発信の配慮。感染防止対策を徹底した飲食店に対しては、緩和措置等の柔軟な対応をすること。

「千葉県中小企業等事業継続支援金事業」の実施へ
飲食店のみならず、売上げが大幅に減少している中小企業等を幅広く支援する支援金を創設。また、特に影響が大きい酒類販売事業者へ上乗せ支援を行います。

実現

学校において、複数の新規陽性者が確認された場合は、濃厚接触者の定義に縛られず、当該児童生徒に関してはPCR検査が受けられる仕組みの検討。

「積極的な疫学調査」の実施へ
迅速な検体送付、入院措置、並びに濃厚接触者に加え、濃厚接触者以外の幅広い関係者への検査等を実施。

実現

水野ゆうき 主な役職

千葉県議会議員(無所属系会派「千翔会」代表)

- ・県土整備常任委員会委員
- ・千葉県議会フリースクール等教育機会確保議員連盟 幹事
- ・千葉県議会スポーツ振興議員連盟 幹事
- ・千葉県議会地震・津波対策議員連盟 幹事



他ホームページに掲載

水野ゆうき プロフィール

1983年2月19日生の38歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。東証一部上場物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務(BSフジ「PRIME NEWS」担当)。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙当選。2019年千葉県議会議員選挙2期目トップ当選。



水野ゆうきへのご意見・応援メッセージは公式ホームページまで
<https://mizunoyuuki.com/>



千葉県議会議員(我孫子市選出・無所属)

無所属系会派「千翔会」代表

水野 ゆうき 38歳

水野ゆうきは県政・議会・議員の見える化を推奨しています。

ゆう can change!

県議会・活動報告

vol.42

Blog <https://ameblo.jp/yuukimizuno/>

Facebook 水野友貴

Twitter @yuukitten

水野ゆうきは6月定例千葉県議会において、政党に所属しない無所属系会派「千翔会」を代表して、40項目について代表質問を行いました。

水野ゆうきの代表質問項目

- ① 知事の政治姿勢
- ② 新型コロナウイルス感染症対策
- ③ 医療提供体制
- ④ 児童虐待防止
- ⑤ 保育行政
- ⑥ 教育行政
- ⑦ 防災・治水対策
- ⑧ 気候変動適応
- ⑨ 外来種対策
- ⑩ 農林水産業
- ⑪ 交通環境の整備
- ⑫ 原発処理水海洋放出
- ⑬ その他

熊谷俊人知事の政治姿勢 ~適材適所の人事と行政改革~

【適材適所の人材配置】



県庁職員の今年度異動者数は2,564人。教育長には初の女性を起用。組織の活性化によって千葉の未来が切り開くことができる人事戦略が求められる。職員一人一人が持つ能力を発揮できるようにするため、熊谷知事はどのように適材適所の人事配置を実現していくのか? 時代に即した行政運営を行うためにも意欲のある若手職員の新たな発想を取り入れて庁内活性化を図るべき。若手職員のスキルアップやモチベーションを向上させる取り組みは?



多様化・高度化する県民ニーズに迅速かつ的確に対応していくためには職員一人一人が積極性をもって業務に取り組んでいくことが重要。特に幹部人事はどのような人材を目指してほしいのか、職員に対するメッセージにもなる。私は視野の広さ、公正さ、チャレンジ精神、組織の能力を引き出す力を重視し、様々な課題に積極的に取り組む適材の人事配置に取り組む。さらに新たな取組として新規採用職員研修等において「知事の講和」を設け、若手職員が県政の進むべき方向性を共有することで意欲と能力向上に務める。

【知事が実感した県庁内の課題と対策】



知事就任後に実感した県庁内の課題は? またその課題についてどのように改善していくのか?



電子申請システムが十分に活用されていないことや電子決裁の実施率が低いことなどの改善すべき点があると認識した。県民や事業者の申請に係る負担軽減や庁内の事務効率向上を図るため、機能拡充した電子申請システムの利用促進や電子決裁の徹底を指示した。今後、デジタル技術の効果的な導入を促進し、業務の一層の効率化・合理化を実現することにより県民や事業者「時間を返す」行政改革を徹底する。

通学路の交通安全施設の充実を! ~知事に緊急要望~

6月28日、千葉県八街市の市道において下校途中の小学生が酒気帯び運転のトラックに巻き込まれ、児童5人が死傷するという大変痛ましい事故が発生しました。道路の安全性等を確保し、交通事故の未然防止に取り組むことは県民の命を守ることに繋がります。事故発生場所は市道ですが、水野ゆうきは今回の代表質問のみならず、予算委員会等で県道などの県管理道路は通学路を優先した交通安全施設の充実を要望し、予算増額に取り組んでいます。

事故発生後は、熊谷知事に**千葉県として出来得る限りの歩道の確保・充実、日中も含め、覆面パトカーの配備など飲酒運転の取り締まり強化**などについて緊急要望を行いました。



医療提供体制の是正 ~県内の医療格差問題と医師・看護師不足解消~

千葉県では2025年には75歳以上の人口が107万2千人になると推計されており、今後の超高齢化に向かって迅速な対応が必要です。さらに、千葉県における人口10万人当たりの**医師は全国45位、看護職員は46位と全国平均を大きく下回る厳しい状況**であり、全県的に医師、看護職員不足は慢性的な課題です。

【県内医療圏の課題】

- 都市部の医療圏**:住民が比較的若いことから有病率が低いことなどにより現在の医療資源でカバーできているが、今後は高齢化により有病率が上がり、定年を迎えることで地元の医療機関の利用率が上がることが予想され、都市部の人口約420万人を支えるには医療機関が不足している。
- 都市部以外の医療圏**:今後、高齢者人口が減少する市町村もあるが、総人口も減少することから高齢化率はゆるやかに増加していくと見込まれており、在宅医療資源は県平均を下回っている地域が多いため、引き続き基盤整備を進めていく必要がある。

県内医療格差を是正するための今後の対策についてどのように考えているのか? 医師・看護職員不足解消に向けた中・長期的な対策は?



地域における人口や年齢構成等を踏まえた将来の医療需要の変化などの地域特性を踏まえ医療提供体制を確保することが重要。2025年における医療需要や目指すべき医療提供体制を千葉県保健医療計画において二次医療圏ごとに明らかにし、地域における医療機関の役割分担の促進、在宅医療の推進に取り組む。周産期や小児医療等は二次医療圏を超えた広域での連携の促進に努める。医師・看護職員については地域医療への従事を要件に返還免除となる修学資金の貸付など県内就業促進・確保に積極的に取り組む。



児童虐待防止 ~児童相談所2か所新設、令和8年度開設へ~

千葉県内には、担当区域ごとに6つの県立児童相談所が設置されていますが、2019年1月に発生した野田市の女児虐待死事件において、千葉県における児童相談所の課題が多数指摘され、1か所当たりの管轄人口が全国平

均を大きく上回っている現状などから、管轄区域の見直しが行われ**児童相談所の2か所新設(令和8年開所予定)に向けて、松戸市と印西市の公有地が選定**されました。

現状

・**県立柏児童相談所**
所管:松戸市、柏市、我孫子市、流山市、野田市…約140万人

今後の予定

- ・**県立柏児童相談所**→建て替え予定
所管:我孫子市、流山市、野田市…約48万人
- ・**柏市**→市立で児童相談所を建設予定
- ・**松戸市**→県立の新設児童相談所へ

千葉県の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は、令和元年度では**9,061件で、前年度と比較すると1,514件増加**しております。虐待の類型別では、身体的虐待が前年度比754件増と最も増加していることに加え、被虐待児の年齢別では特に小学生が増加し、前年度比689件増という深刻な現状です。

水野●令和8年度に新たな児童相談所が開設されるまでの間、県では増加する児童虐待事案にどのように対応し

ていくのか? また柏児童相談所の建て替えに向けて土地の選定はどのように検討していくのか?

滝川副知事●児童福祉司や児童心理司などの専門職員を増員し、児童相談所の体制強化を図ったことで執務室の狭隘化が生じていることから、**柏児童相談所では本年4月から柏市に分室を設置し、市川児童相談所では今年度中に船橋支所を開設**する予定。柏児童相談所の建て替えは管内各市のご意見を伺いながら進める。

外来種対策 ~手賀沼の特定外来生物対策加速へ~

手賀沼とその流域河川では、近年、ナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイなどの外来水生植物の繁茂が拡大しており、県が令和元年度に実施した調査により繁茂面積は約**10万㎡**と判明。手賀沼の外来水生植物対策については森田知事時代から対策費を計上していただき、今年度は当初予算として約1億1千万円計上されています。

今年度は5月から刈り取りを開始し、**7月までに北千葉第二機場周辺の約1万6千㎡を刈り取る予定**で、それにより手賀沼とその流域河川における繁茂面積のうち**約4分の1の駆除が終る**見込みです。地元市にはごみ焼却施設への受入れやその費用についてご協力いただいています。凄まじい繁殖力を持つことから、早めの対策を要望しました。



防災・治水対策 ~教訓活かし、防災先進県へ~

千葉県では令和元年房総半島台風による大雨と暴風によって深刻な被害を受けました。しかしながら当時、千葉県は台風15号の通過直後は情報連絡員の派遣を行わず、初期の情報収集に遅れが生じました。さらに、知事に直接連絡がとれないなどの問題が発生し、市町村ニーズを満たす物資支援が行われませんでした。水野ゆうきは各課題について質疑を行い、改善を促しました。

【令和元年房総半島台風の被害】

- 人的被害**
死者:12名 重傷者:15名 軽傷者:76名
- 住家被害**
全壊:448棟
半壊・一部損壊:81,785棟
床上・床下浸水:50棟
- 停電** 最大約93万4,900戸

初動体制

水野●市町村へ派遣する情報連絡員の**実効性を高める取り組みを!**

穴澤副知事●災害時に市町村に派遣する県の情報連絡員については担当する職員を市町村ごとにあらかじめ指定し、市町村が実施する防災訓練に情報連絡員を参加させ、市町村災害対策本部の動きを確認するなど市町村との連携強化に向けた取り組みを進める。

備蓄

水野●市町村のニーズを満たす物資支援を!

穴澤副知事●国が開発した備蓄物資を管理する「物資調達・輸送調整等支援システム」を活用し、災害発生時においてこのシステムを有効活用できるよう市町村向けに研修や訓練を繰り返し行い、市町村の活用能力向上を支援する。

避難訓練

水野●コロナ禍であろうと突然発生する災害を想定した避難訓練を!

穴澤副知事●新型コロナウイルスに十分配慮した避難訓練の実施や在宅避難者に対する支援に努める。

耐震化

水野●県有建築物の耐震化を推し進めるべき!

穴澤副知事●県有建築物の耐震化率は97.7%で、未着手は27棟。このうち19棟は令和9年度までの整備予定を示していますが、残り8棟については対応方針検討中。県有建築物の耐震化の一層の推進に取り組む。